

※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。

串良 読書の輪を広げる



6月7日、串良小学校で串良商業高等学校生の図書委員8人による本の読み聞かせが行われました。8人は、小学校1年生から3年生までの4クラスに分かれ、市立図書館から借りた紙芝居や絵本で読み聞かせを披露。読み聞かせを行った梅北勇介さん（同校3年生）は、「小学生がしっかり聞いてくれたので楽しかった」と嬉しそうに話してくれました。

鹿屋 練習の成果を披露

コーラスフェスティバル



6月26日、リナシティかのやで「第5回コーラスフェスティバル」が開催されました。

コーラスフェスティバルには、小中学校や高校の合唱部、一般のコーラスグループなど市内の16団体373人が参加。

参加者は、日ごろの練習の成果を十分に発揮して、訪れた約600人の観客に、澄んだ歌声を届けていました。

練習の成果を披露

KANNOYA

吹奏楽フェスティバル



6月5日、市文化会館で「第5回吹奏楽フェスティバル」が開催されました。

フェスティバルには、市内の小中学校、高校、一般の9団体276人が参加し、それぞれの団体が日ごろの練習の成果を披露しました。最後は、参加者全員が合同演奏を行い、訪れた約750人の観客は楽器が奏でるハーモニーに酔いしれました。

鹿屋 地域特産

「小野原スイカ」を収穫



6月14日、菅原小学校の農園で同校区特産の「小野原スイカ」の収穫が行われました。小野原町で、スイカを栽培している中塩屋栄二さんの協力を得て、同校6年生がハウスの開閉や水やりなどの日々の管理のほかに、着果、玉返しなどを行い育てたもの。

当日は、大きく育ったスイカをひとつひとつ傷をつけないように丁寧に収穫しました。

鹿屋 マダイの稚魚を放流



6月22日、船間と高須沖合で、古江小学校3・4年生の児童9人が、ふ化後3か月のマダイの稚魚の放流に参加しました。

この放流は、「豊かな海づくり」を推進するために行われたもの。児童は、漁船に乗り込み「元気良く大きく育ててね」と言葉をかけながら約7cmのマダイの稚魚27,600尾を放流し、元気に泳いでいく稚魚の姿を見守りました。

鹿屋 舞台芸術を堪能



6月20日、西原台小学校で「青少年のための芸術鑑賞事業」が開催されました。

当日は、県バレエ協会による、バレエ教室や演劇鑑賞などが行われ、小学生は初めて接するバレエの世界に魅入っていました。

バレエ経験者で同校6年生の高橋夕璃さんは、「バレエを多くの友達に知ってもらえたことが嬉しかった」と話してくれました。